
第 76 回数理社会学会大会 (JAMS76) 大会案内

日時：2024 年 3 月 16 日（土）～3 月 17 日（日）

会場：大阪大学吹田キャンパス

大会委員長：五十嵐彰（大阪大学）

共催：大阪大学大学院人間科学研究科



● 第 76 回大会開催校より

開催にあたって

第 76 回数理社会学会大会は大阪大学で開催することとなりました。今まで大阪大学で数理社会学会大会が開かれたことがあるのだろうかと調べてみたところ、前回は 1996 年の第 22 回大会、実に 28 年前の開催でした。一人の院生が生誕して博士号を取り終えるほどの年月が経っており、学会の歴史の長さを実感しております。

今回の大会では、コロナ禍で自粛していた懇親会を再開いたします。皆様の中には、数理社会学会に初めて参加したのがコロナ禍で、これまで対面での懇親会に参加する機会が得られなかつた方もいるかと存じます。私の経験上、対面での数理社会学会の懇親会は比較的フラットで交流しやすく、普段話すことのない他大学の教員や院生と知り合う貴重な機会でした。交流会の再開というハード面だけでなく、交流のしやすさというソフト面も継承できるよう努めます。

本稿を執筆している 1 月末はコロナだけでなくインフルエンザも流行っております。皆様各自で感染対策を行った上でぜひともご参加ください。学会が開催される吹田キャンパスは研究のためのキャンパスでありまして、残念ながら昼食をとる場所は非常に限定されているのですが、主要 3 大コンビニは網羅していますのでご活用ください。吹田キャンパス周辺の観光情報としては、モノレールで 2 駅先の万博記念公園には太陽の塔が鎮座しており、高い建物のない周辺地域において異彩を放っております。同公園には国立民族博物館もあり、充実した展示となっています。吹田へお立ち寄りの際には、ぜひそちらにも足を伸ばしてください。

皆様にとって本大会が充実した機会となるよう、スタッフ一同で運営に取り組みます。皆様のご来訪をお待ちしております。

五十嵐 彰（大阪大学）

● 第 76 回数理社会学会のご案内

第 76 回数理社会学会大会は下記の要領で開催されます（プログラムをウェップ上で公開中です）。活発で刺激的な研究交流の場となるよう、みなさまのご参加をお待ちしています。

1 期日：2024年3月16日（土）～3月17日（日）

2 会場：大阪大学吹田キャンパス 人間科学研究科本館・東館

3 アクセス

阪大キャンパスへは、主に以下の2つの経路からアクセス可能です。

A. JR 茨木駅（阪急茨木市駅）から出ているバス

B. 大阪モノレールで「阪大病院前駅」

吹田キャンパスの地図は以下になります。

A. バスの場合は「阪大医学部バス停」というバス停でお降りください。下車後、バスの進行方向に歩いていきますと左手に人間科学研究科の建物があります。

B. モノレールの場合は、阪大病院前駅でお降りください。坂を降りた後、突き当たりで右折して、道なりに歩いていきますと左手に人間科学研究科の建物があります。

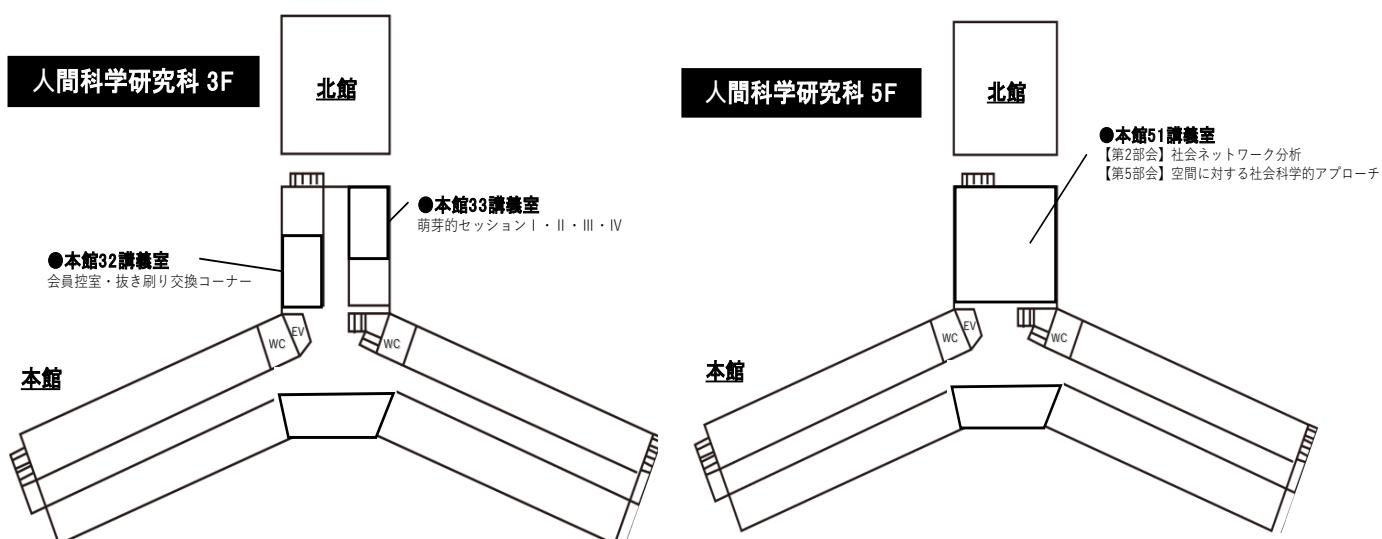
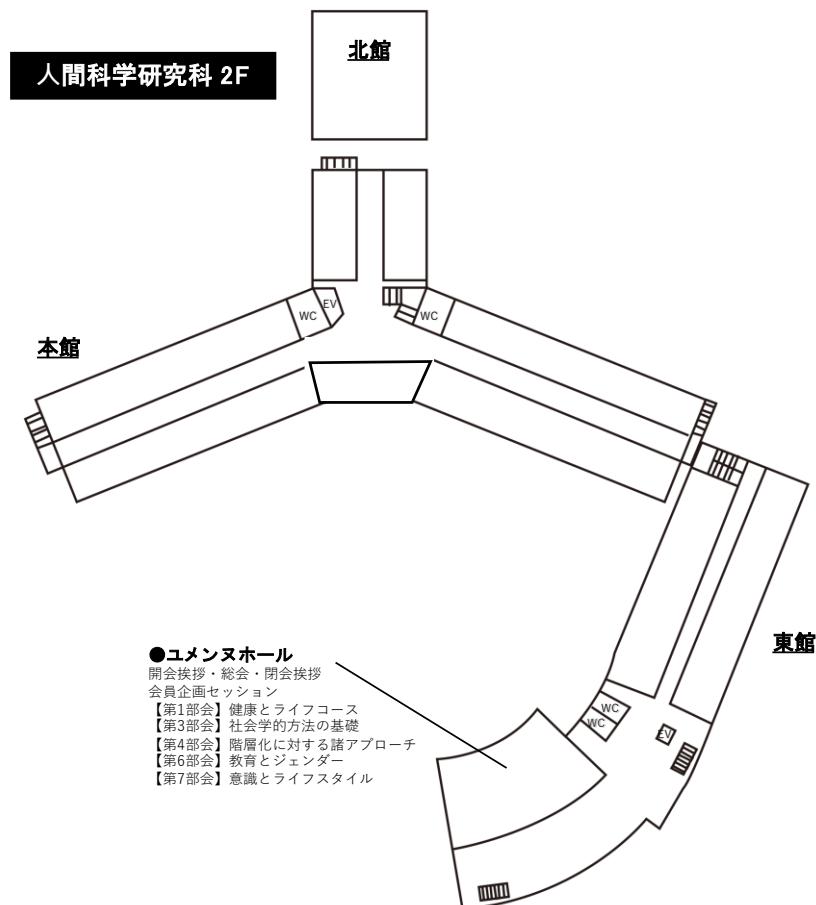
地図中の星印が人間科学研究科の玄関ですので、建物をぐるっとまわってお入りください。



どちらの交通機関を使うかは、新幹線でお越しになるか、飛行機でお越しになるかによって分かれます。JR 茨木駅は新大阪の沿線に、モノレールは大阪国際空港（伊丹空港）の沿線にあります。

- ・ 受付：人間科学研究科本館 1階
- ・ 会員控室・抜き刷り交換コーナー：人間科学本館 32 講義室
- ・ ワンステップセミナー：人間科学本館 51 講義室
- ・ 編集委員会：人間科学本館 42 講義室
- ・ 研究活動委員会：人間科学本館 32 講義室
- ・ 大会会場：ユメンヌホール（人間科学東館）、人間科学本館 51 講義室
- ・ 総会：ユメンヌホール（東館）
- ・ 萌芽的セッション会場：人間科学本館 33 講義

人間科学研究科校内図



4 参加費：

一般（会員）4,000円 学生・院生（会員）1,000円
一般（非会員）5,000円 学生・院生（非会員）2,000円

5 懇親会：

一般 6,000円 学生・院生 2,000円

6 宿泊：各自でご予約ください。梅田が中心街ですが、吹田キャンパスまでは1時間程度かかるのでお気をつけください。JR茨木駅や阪急茨木市駅周辺に数軒ホテルがあり、バスの場合はそちらが便利です。

7 昼食：キャンパス内の生協は軒並み閉まっておりますが、阪大病院内にSubwayなど数軒、モノレール駅（阪大病院前駅）を越えた先のローソンの隣に「おとと」というお店があります。コンビニはファミリーマートとセブンイレブンがキャンパス内にあります。大会事務局では、お弁当の準備は行いません。阪大病院に入る際にはマスクの着用をお願い致します。

8 【参加登録】

参加予定の方は事前登録の上、参加費をおさめることで学会大会に参加いただけます。

参加登録の締切は2024年2月29日（木）です。参加登録された方に振込案内メールをお送りしますので、2024年3月8日（金）までに振込をお願いいたします。

【非会員用】参加登録申し込みフォーム：

<https://forms.gle/cQQT9kBFiNP9mcLc9>

【会員用】参加登録申し込みフォーム：

<https://forms.gle/nq66NYYaGsH38rabA>

9 問い合わせ先

研究事務局 〒600-8234 京都市北区等持院北町56-1

立命館大学 産業社会学部 金澤 悠介

E-mail: jams.research[at]gmail.com

大会開催校 〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1番2号

大阪大学大学院 人間科学研究科 五十嵐 彰

E-mail: jams.meeting76[at]gmail.com (一般的な問い合わせ)

● 第 76 回数理社会学会大会時のワンステップアップ・セミナーのご案内

第 76 回大会前日にワンステップアップ・セミナーを、下記の要領で開催します。

1. 題目：社会科学におけるオープンサイエンスの動向
2. 講師：朝岡 誠
3. 日時：2024 年 3 月 15 日（金）15:00～17:00
4. 会場：人間科学本館 51 講義室
5. 内容：国内外の社会科学におけるオープンサイエンスの動向を踏まえ、研究者はどのように研究成果を公開すれば良いのかについて議論します。
6. 目標：
 - ・国内外のオープンサイエンスの動向を知る
 - ・研究データを公開するための手続きを理解する
 - ・学術インフラを使って研究データを公開する方法を知る
7. 扱う項目：
 - ・オープンサイエンスの動向
 - ・研究データの公開判断
 - ・社会科学メタデータの作成
 - ・オープンサイエンスのための研究インフラ
8. テキスト：
 - ・日本学術振興会 2021 人文学・社会科学におけるデータ共有のための手引き
(https://warp.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/12354299/www.jsps.go.jp/j-di/data/guide/tebiki_p.pdf)
 - ・国立情報学研究所 2022 オープンサイエンスのためのデータ管理基盤ハンドブック～学術研究者のための"個人情報"の取扱い方について～
(<https://doi.org/10.20736/0002000318>)
9. 参加費：無料
10. 定員：60 名（先着順）
11. 参加資格：会員・非会員を問わず、どなたでも参加できます。
12. 留意事項（事前のソフトのインストールなど）：
 - ・配布資料は当日 QR コードにて配布します。可能であればインターネット接続できるような環境をご用意ください（無くても可、モバイル WiFi,スマートフォンテザリング等）。

※会場でも WiFi の提供（大会参加者のみ）および eduroam の利用が可能です。